

会 告

社団法人 土 木 学 会

行事案内	月 日	行 事 名	場 所	備 考
本 部	4月23日(金)	第2回異形鉄筋シンポジウム	東 京	4号3 ページ参照
	5月28日(金) ~30日(日)	第51回通常総会および第20回年次学術講演会(西部支部共催)	福 岡 市	4号2 "
	5月30日(日) ~6月1日(火)	見 学 会(西部支部共催)	九州地方	4号2 "
北海道支部	4月15日(木)	支部総会	札 幌 市	3号5 "
関 東 支 部	4月17日(土)	学生のための映画会	土 木 学 会	4号4 "
	4月28日(火)	支部総会	"	4号4 "
	5月15日(土)	学生のための映画会	"	4号5 "
	7月7日(水)	シールド工法の現状と問題点	"	4号5 "
中部支部	4月28日(金)	支部年次総会	金 沢 市	3号6 "
関 西 支 部	4月29日(火)	PC工事映画と見学の会	大 阪 市	4号5 "
	5月11日(火)	第38回総会	"	4号5 "
そ の 他	4月20日(火)	Prof. T.Y. Lin 氏講演会	東京会館	3号9 "
	4月20日(火) ~22日(木)	第2回理工学における同位元素研究発表会	東京大学	4号99 "
	5月20日(木)	日本工学会第12回見学会	東 京	4号99 "
お知らせ	■土木図書館講堂公開			3号3 "
	■土木図書館の利用について			3号3 "
	■第15回応用力学連合講演会講演募集			4号4 "
	■40年度会員名簿発行と実費の一部ご負担のお願い			4号3 "
	■米国土木学会(ASCE)との客員サービス制度締結について			3号7 "
	■第9回国際水工学・第6回国際衛生工学コース			3号9 "
	■設計と強度計算の問題に関する第2回会議			3号9 "
	■第3回世界地震工学会議議事録(論文集)予約募集			3号9 "
	■International Symposium on Shell Structures in Engineering Practice			3号9 "
	■Österreichischer Stahlbauverband の 1965 Meeting について			4号100 "
	■Symposium on the Use of Computers in Structural Engineering 1966			4号100 "
	■Symposium on Tall Buildings のお知らせ			4号100 "
	■土木図書館へ蔵書ご寄贈方お願い			4号100 "
	<p>■土木工学ハンドブック正誤表完成</p> <p>大変長らくお待ち致しましたがこのたび土木工学ハンドブックの正誤表がようやく完成いたしました。A5判 40 ページで図版の訂正も入っております。ハンドブックお買求めになった会員には別途出版社より送付させましたが、未着の方は至急下記へお申出下さい。</p> <p style="text-align: center;">記</p> <p style="text-align: center;">東京都港区赤坂溜池5 KK技報堂出版部ハンドブック係 Tel. 583-3834・8585</p>			
	出版案内	<p>■工事報告 大鳥セミアーチダム完成</p> <p>このたび電源開発KK編集による標記の図書が土木学会より刊行されました。限定出版につきご希望の方は早めに土木学会へお申込み下さい。</p> <p>体 裁：B5判 226 ページ 折込付図 11 枚 原色版カラー カバー付 口絵入り</p> <p>定 価：1400 円(〒150 円) 会員特価：1200 円(〒150 円)</p>		

第51回通常総会および第20回年次学術講演会

◀5月28日(金)～30日(日)▶

昭和40年度土木学会通常総会(第51回)および第20回年次学術講演会はつぎの日程で行なわれます。詳細のプログラムは例年のとおり会員に別途郵送いたしました。綴込ハガキ委任状に学生会員は不要とありますが誤りです。出席できない学生会員もぜひご提出下さい。なお、参加申込み、見学会、宿泊切符の申込み締切が4月15日です。ご注意ください。

1. 通常総会：1965年5月28日(金) 14.00～17.00 明治生命ホール(福岡市中島町)
2. 総合講演会：1965年5月29日(土) 9.00～12.00 福岡市民会館(福岡市天神5丁目)

9.10～9.40	橋梁事故物語	土木学会会長	福田 武 雄
9.45～10.15	豊太閤と博多一博多の太閤町割について	九州大学教授	鏡 山 猛
10.20～10.50	北九州地方の総合開発について	九州・山口経済連合会専務理事	浜 正 雄
10.55～11.25	新潟地震をかえりみて	元東京大学地震研究所長	高 橋 竜 太郎
3. 年次学術講演会：1965年5月29日(土) 13.00～17.00 } 九州大学工学部
 5月30日(日) 9.00～17.00 }
4. 懇 親 会：1965年5月29日(土) 18.00～19.30 天神ビルホール 会費 500円
5. 見 学 会：1965年5月30日(日)～6月1日(火)

A 関門北九州コース：5月31日発	下 関 解散	17.00	会費	500円
B 西九州コース：	雲仙泊 長崎	14.30	”	5000円
C 中九州コース：	内牧泊 別府	17.00	”	5000円
D 南九州コース：5月30日夜行	霧島泊 鹿児島	12.30	”	6000円
6. そ の 他：質疑討論の申込要領は下記のとおりです。

① 質疑討論の申込要領

- 1) 質疑討論を行なうことを希望するものは所定の期日(5月10日)までに、原則として指定の質問券(3枚綴複写、第1,第2枚目は学術講演会係用、第3枚目は質問者の控え)によって学術講演会係(福岡市箱崎町九州大学工学部土木教室内)に申込むこと。
- 2) 質問券は概要集とともに参加者に送付する。
- 3) 申込まれた質疑討論の内容はあらかじめ各著者に回付する。
- 4) 時間に余裕がある場合にかぎり、期限以後到着の質問カードおよび講演会場での質疑討論の申込みを受付ける。

桜 島

桜島は鹿児島湾の北部にある成層火山島で、山頂は北岳(1118m)、中岳、南岳(1060m)の三峰からなり、中腹から山ろくにかけは北斜面をのぞき、有史以来数回にわたり噴出した溶岩でおおわれている。島は水に乏しく耕地は畑のみで桜島大根、ピワ、ミカンなどを特産し、南部を「溶岩道路」が通り、南端の古里には温泉がわいており、島の東部は鹿児島市に属している。鹿児島市と島の西岸袴腰には連絡船が通っている。

備 考：

- ㊸ 講演概要集の購入申込締切期日
(福岡市箱崎町九州大学工学部土木教室内・学術講演会係宛)
1965年4月15日(木)(期限厳守)(事前発送の場合)
- ㊹ 質疑討論の申込締切期日(同上 学術講演会係宛)
1965年5月10日(月)
- ㊺ 講演会の実施日時：
1965年5月29日(土) 13.00～17.00 } 実施場所：
5月30日(日) 9.00～17.00 } 九州大学
- ㊻ プログラムの発送期日：1965年3月下旬



昭和 40 年度会員名簿発刊と実費の一部ご負担のお願い

本年は 2 年に一回の会員名簿発行年にあたります。11 月中に会員各位のお手許にとどくよう諸準備にとりかかりますが、最近における諸物価の高騰は印刷費、用紙代などに特にいちじるしく、送料も遠隔地においては 1 部 170 円という費用となります。A 5 判 700 ページの会員名簿を無料で会員各位に配付することが本旨ですが、実費が 1 部約 600 円かかり、経営上非常に困難な状況となりましたので、本年度は発送費ということで 150 円ずつ会員各位にご負担いただくこととなりました。誠に申し訳ありませんが近日中にご請求申し上げる昭和 40 年度会費 1800 円と一諸に合計 1950 円をお払込み下さい。

なお名簿の完全を期するため日常の異動については、ただちにご連絡下さるようお願い申し上げます。

第 2 回異形鉄筋に関するシンポジウム

◀ 4 月 23 日 (金) ▶

下記により標記シンポジウムを開催いたしますのでふるってご参加下さるようご案内いたします。

場 所：日本化学会講堂（国電中央線御茶水駅下車徒歩 3 分）

参加料：無 料

講演概要：当日会場にて講演概要を頒布いたします。

プ ロ グ ラ ム

9.30~9.45	委員長挨拶	コンクリート委員会委員長 国分正胤
9.45~10.00	(1) コンクリートのひびわれと鉄筋の露出	早大 神山 一
10.00~10.15	(2) 異形鉄筋によるひびわれの分散について	京大 六車 熙・森田 司郎・角 徹三
10.15~10.30	(3) 鉄筋コンクリート部材引張部のひびわれに関する研究	東北大 ○後藤 幸正・植田 耕治・溝木 泰郎
10.30~10.45	(1)~(3) 討議	
10.45~10.55	休 憩	
10.55~11.10	(4) 異形鉄筋を用いた鉄筋コンクリート梁のせん断補強方法について	広島大 船 越 稔
11.10~11.25	(5) 鉄筋コンクリート梁の重ね継手に関する実験	東大生研 丸安 隆和・小林 一輔・伊藤 利治
11.25~11.40	(6) 異形鉄筋の定着について	都立大 村 田 二郎
11.40~11.55	(7) 各種の高張力異形鉄筋を用いた鉄筋コンクリート大型バリの曲げ性状に関する研究	国鉄 松本嘉司・首都高速 ○中村正平・小野田セメント 河野 清・日本セメント 中山紀男・東大 岡村 甫
11.55~12.15	(4)~(7) 討議	
12.15~13.00	昼 食 休 憩	
13.00~13.15	(8) 鉄筋コンクリート梁による異形鉄筋とコンクリートとの付着強度試験結果について	中大 西沢紀昭・○米山 敏一
13.15~13.30	(9) 異形鉄筋の付着強度に関する 2, 3 の実験	小野田セメント 杉木 六郎・○河野 清・江村 建三・木下 幸一
13.30~13.45	(10) 異形鉄筋の付着強度	国鉄 樋口 芳朗・西郷 勘次郎
13.45~14.00	(11) 異形鉄筋の付着に関する実験	北大 横道 英雄・藤田 嘉夫
14.00~14.15	(12) 鉄筋とコンクリートの付着について	東大 国分正胤・○岡村 甫
14.15~14.40	(8)~(12) 討議	
14.40~15.00	休 憩	
15.00~15.15	(13) 異形鉄筋の静的および疲労強度について	北大 横道 英雄・藤田 嘉夫
15.15~15.30	(14) 異形丸鋼の疲れ強さ	国鉄 富田 勝信・渡辺 信一
15.30~15.40	(13)~(14) 討議	
15.40~15.55	(15) 各種異形鉄筋を用いた T 形ばりの疲労試験	日本セメント 中山 紀 男
15.55~16.10	(16) 鉄筋コンクリート梁の疲労破壊について	東大生研 丸安 隆和・小林 一輔・伊藤 利治・工藤 幸紀
16.10~16.25	(17) 異形棒鋼を用いた RC 桁の曲げ疲労試験	北大 横道 英雄・藤田 嘉夫・開発局 西堀 忠信
16.25~16.40	(18) 各種の高張力異形鉄筋を用いた鉄筋コンクリートばりの疲労に関する研究	東大 国分 正胤・国鉄 多田 美朝・立花 一郎・○松本 嘉司
16.40~16.55	(19) 異形鉄筋コンクリートまくら木	国鉄 三 浦 一 郎
16.55~17.20	(15)~(19) 討議	
17.20~17.30	閉 会 挨拶	国分正胤

第15回応用力学連合講演会講演募集

◀申込締切5月31日(月)▶

1. 共 催：日本学術会議力学研究連絡委員会・応用物理学会・造船協会・土木学会・日本機械学会・日本建築学会・日本航空学会・日本数学会・日本物理学会
 2. 幹事学会：土木学会（東京都新宿四谷1丁目 電 351-5138）
日本物理学会（東京都文京区本富士町1 東京大学理学部内 電 813-5526）
 3. 期 日：1965年9月6日(月)，7日(火)，8日(水)
 4. 会 場：東京大学工学部
 5. 申込要領：講演申込みは1人1題とし，共催学会所属の会員は当該学会を通じて申込み，共催学会会員以外の方は直接幹事学会に申込みこと。講演内容はすでに発表されたものでもさしつかえないが，最近の研究に属するものが望ましい。申込みはB5版の用紙に横書でつぎの事項を記載すること。
(ア) 講演題目，(イ) 概要 200字以内，(ウ) 講演部門および項目名（プログラム編成の都合上「項目一下記参照一」も必ず記載して下さい），(エ) 講演者ならびに連名者（協力者）の各氏名（連名で講演する場合は登壇者に○印をつけること）・勤務先・通信先・学会員資格・年令，(オ) スライド（35mmに限る）の枚数
注：講演時間は1題目15分，その後討論5分
お申込の際は付記をご覧下さい。
 6. 講演部門および項目：
(第1部) 固体（弾性学，塑性学，粘弾性学，構造力学，材料強度，土質力学，摩擦など）
(第2部) 流体（流体力学，空気力学，電磁流体力学，水力学，水理学，気象学，潤滑など）
(第3部) 熱（熱，熱力学，伝熱，物質輸送，熱機関，熱焼など）
(第4部) 一般（一般力学，振動，波動，応用数学，自動制御，組織工学，計算機など）
 7. 申込期日：5月31日(月) 所属学会必着
 8. 論文抄録集：聴講者用のテキストとして論文抄録集を作ります。講演者は内容のわかる抄録原稿をつくり，講演申込学会へ下記により必ず期日までに原稿を提出して下さい。
(ア) 論文抄録（原稿）提出期日 6月30日(水)
(イ) 必ず所定の原稿用紙を用いる。用紙は申込学会から講演申込者に送付します。所定以外の用紙に書いたものは受けません。
(ウ) 原稿は用紙2枚以内（標題・図表・写真を含めて約3200字）に明瞭にスミ書きすること。
(エ) 印刷はオフセットによるもので写真も入れられます。
(オ) 原稿の書き方は用紙とともに送付します。
- 〔付 記〕 日本学術会議力学研究連絡委員会からのお知らせ
日本学術会議力学研究連絡委員会は，本講演会の欧文論文集を刊行する予定であります。
本欧文論文集の原稿に関する執筆要領，用紙などについてはおって同委員会から連絡します。

関東支部行事案内（東京都新宿区四谷1丁目 土木学会事業課内・電 351-5138）

（1）支部総会（第2回通常総会）

◀4月28日(水) 14.00より▶

1. 場 所：土木学会土木図書館講堂
 2. 議 題：①昭和39年度事業報告および決算報告の承認
②昭和40年度事業計画および予算の報告
③商議員改選の承認
 3. 映 画：①プレバクト コンクリート・大阪北港防波堤（土木学会創立50周年記念国土開発映画コンクール参加作品）
②銀座の地下を掘る（土木学会創立50周年記念国土開発映画コンクール最優秀賞作品）
 4. 懇 親 会：総会，映画終了後（16.30の予定）懇親会を催します（会場同所）。参加希望者は参加費500円を添えて4月21日(水)までに関東支部宛お申込み下さい。参加券をお送りします。
- ◎この会告をもって総会開催通知といたします。関東支部会員多数ご出席下さい。

(2) 学生のための映画会 (第5回)

◀ 5月15日 (土) 14.30~16.30 ▶

1. 場 所: 土木学会土木図書館講堂
2. 上映映画: ①渋谷ディビダーク橋 ③橋 (ケーブル エレクション工法) ②新しい耐震構造 (SU ダンパ方式)
3. 定 員: 180 名
4. 参加費: 無料, 一般会員の参加歓迎

(3) 講演会「海外進出の問題点」

◀ 6月中旬 (全1日) 200人 ▶

(4) シンポジウム「シールド工法の現状と問題点」

◀ 7月7日 (水) 9.30~16.00 ▶

1. 場 所: 発明会館ホール (東京都港区芝西久保明舟町17・電502-0511)
2. 定 員: 300 人
3. 参加費: 700円~1000円 (テキスト代含む)
4. 題目, 講師:
 - I セグメント設計上の問題点

A 構造関係 (1) 東京大学 久保慶三郎	B 土質関係 (3) 京都大学 村山朔郎
同 (2) 早稲田大学 村上博智	同 (4) 早稲田大学 森 麟
 - II シールド施工計画上の問題点

A 一 般 (5) 帝都高速度交通営団工事部長 西嶋国造	(6) 国鉄東京工事局長 田中行男
B 国鉄新総武線計画	
 - III シールド製作上の問題点

(7) 三菱重工業KK機械事業部顧問 小竹秀雄	
-------------------------	--
 - IV 東京におけるシールド工事の現状

A 上水道のシールド工事 (8) 東京都水道局建設部設計第2課長 中川義徳	(9) 東京都下水道局第4建設事務所工事課長 糸崎郁二
B 下水道のシールド工事	(10) 帝都高速度交通営団5号線第6工事区長 塚田 章
C 地下鉄のシールド工事	
5. 申込方法: 来月号に発表します。

関西支部行事案内 (大阪市東成区中道元町1丁目149番地
電大阪(981)2510番・振替口座大阪82599番)

(1) 関西支部第38回総会

◀ 5月11日 (火) 14.30~17.30 ▶

1. 場 所: 好文倶楽部集会室 大阪市北区梅田2 第一生命ビル12階・国鉄大阪駅前・電大阪(361)1261
2. 総 会: 14.30~15.30 1. 諸報告 2. 新役員紹介 3. 感謝状贈呈 4. 支部長挨拶
3. 講 演: 15.30~16.10 ①本州四国連絡架橋の調査について 近畿地方建設局長 坂田 中
16.10~16.50 ②近畿圏の整備と大都市問題 阪神高速道路公団理事長 栗本 順三
4. 映 画: 16.50~17.30 ニューフォースロードブリッジ (イギリス映画) 16ミリ・カラー 40分
5. 総会懇親会: 講演終了後懇親会を催します (12階会議室, 開会17時30分頃の予定)。
参加希望者は勤務先, 連絡先および氏名を明記のうえ懇親会参加費500円 (送金は振替口座利用) を添えて4月26日 (月) までに土木学会関西支部へお申し込み下さい。

(2) PC工事映画と見学の会

◀ 4月27日 (火) 14.00~16.30 ▶

1. 映 画: プレストレスト コンクリートのすべて (16ミリ・カラー)
2. 見学先: 阪神高速道路公団末吉橋工事 (D.W. 工法), 久之助橋東堀橋間工事 (フレシネ式プレキャスト ブロック工法)
3. 集 合: 13時45分までに国際ホテル (大阪市東区内本町橋詰町 (本町橋詰) 市電内本町2丁目下車, 電大阪(941)2661)
4. 行 程: 14~15時 映画 (国際ホテル) — 15~16時 30分末吉橋, 久之橋東堀橋間工事見学, 解散
5. 参加費: 無料, ただし7. によりお申し込み下さい。
6. 定 員: 100 名
7. 申込方法: 参加希望者は勤務先, 連絡先および氏名を明記のうえ往復はがきで4月19日 (月) までに土木学会関西支部にお申し込み下さい。ただし申込期限内でも定員に達した時は先着順で決めますから早く申し込んで下さい。なお, 返送はがき (自分の宛先をご記入下さい) をもって参加証と致しますから当日は必ずご持参下さい。